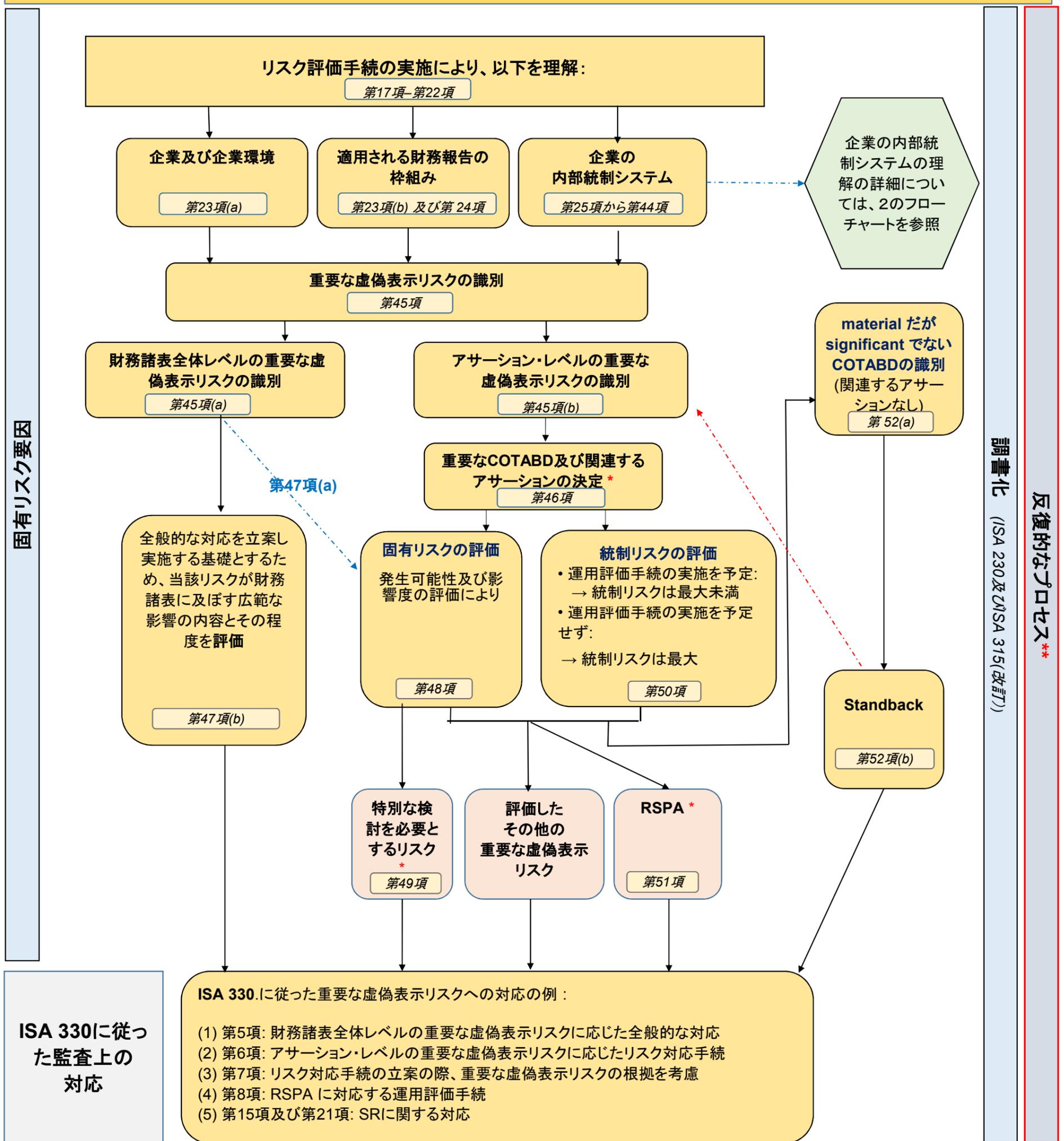


ISA 315 (改訂)公開草案 重要な虚偽表示リスクの識別と評価

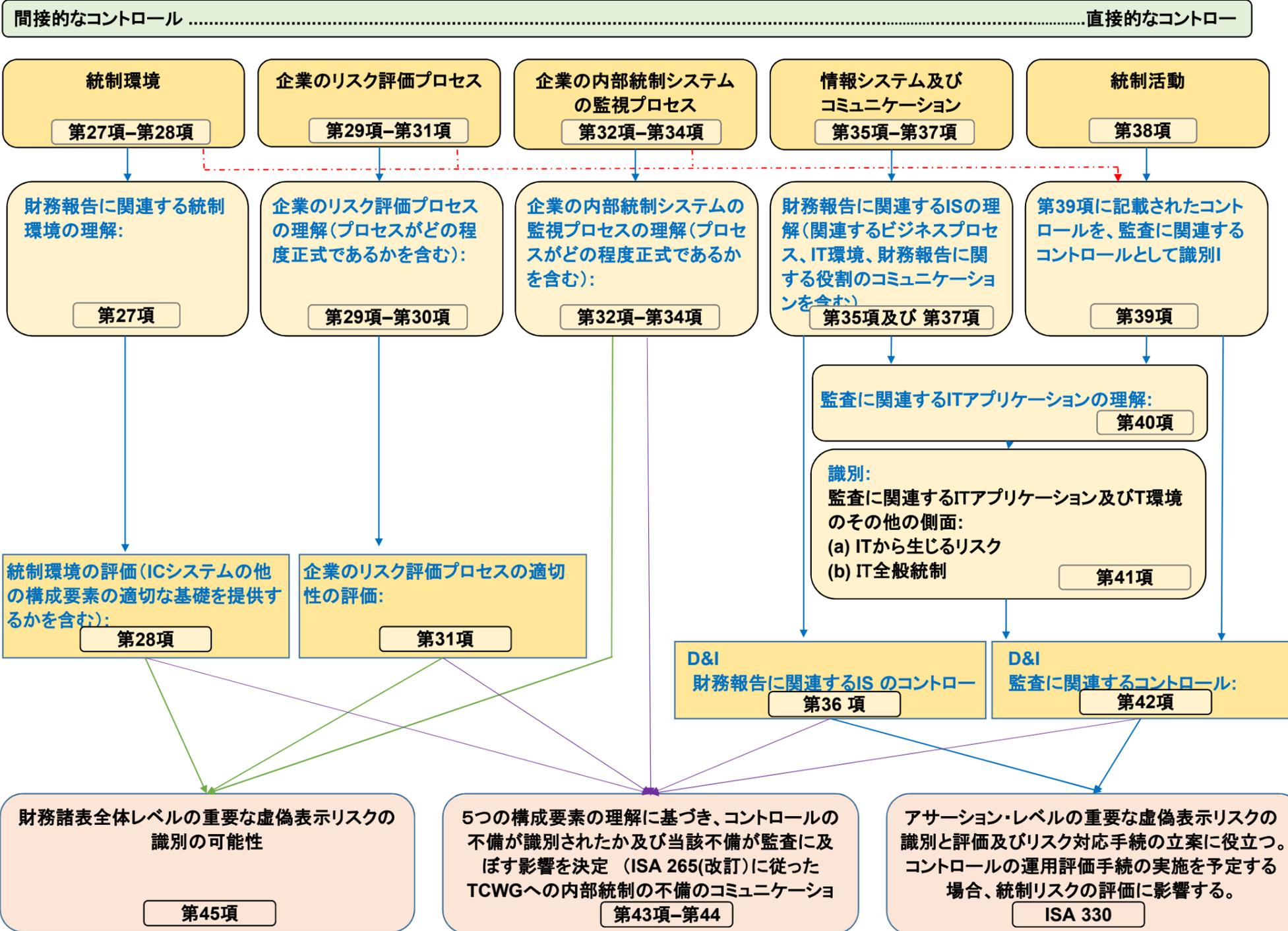
職業的判断と職業的懐疑心



略語：
1. COTABD - 取引種類、勘定残高又は注記事項
2. SR - 特別な検討を必要とするリスク
3. RSPA - 実証手続のみでは十分かつ適切な監査証拠を入手できない重要な虚偽表示リスク

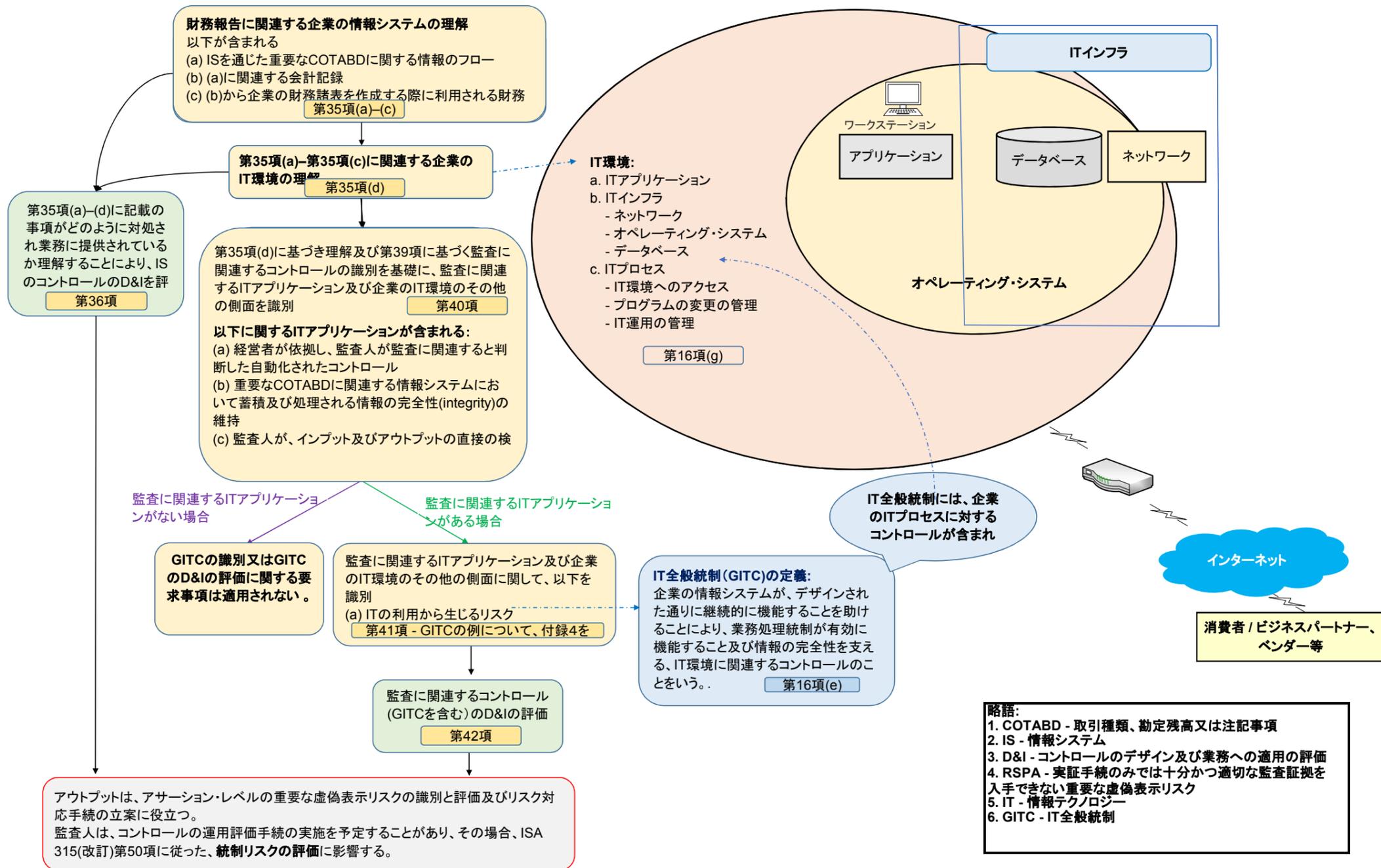
注：
* 重要な(significant) COTABD, SR及びRSPAの決定は、特に、必要な企業の内部統制システムの理解に影響する。
**リスク評価は、情報の収集、更新及び分析を累積的かつ反復的に行うプロセスであり、監査の過程を通じて実施される。

企業の内部統制システムの理解 - ISA 315 (改訂) 公開草案 第25項から第44項



- 略語:**
1. COTABD - 取引種類、勘定残高又は注記事項
 2. IS - 情報システム
 3. IT - 情報テクノロジー
 4. TCWG - ガバナンスに責任を有する者
 5. IC - 内部統制
 6. D&I: コントロールのデザイン及び業務への適用の評価

ISA 315 (改訂)公開草案 - 監査人によるIT環境の理解及び監査に関連するIT全般統制の識別



2018年7月にInternational Federation of Accountants (IFAC)が英文で公表した国際監査基準 (ISA) 改訂315(公開草案)「重要な虚偽表示リスクの識別と評価」はIFACの許可を得て、2018年12月に日本公認会計士協会が翻訳した。IFACの全ての公表物において承認されたテキストは、IFACにより英語で公表されたものである。IFACは、本翻訳の正確性及び完全性に対する責任又はそれらの結果として生じる行動に対する責任を何ら負うものではない。

国際監査基準 (ISA) 改訂315(公開草案)「重要な虚偽表示リスクの識別と評価」の英語テキスト© 国際会計士連盟 (IFAC) 2018年。無断複写・転載を禁ず。

国際監査基準 (ISA) 改訂315(公開草案)「重要な虚偽表示リスクの識別と評価」の日本語テキスト© 国際会計士連盟 (IFAC) 2018年。無断複写・転載を禁ず。

原文の表題: Exposure Draft, ISA 315 (Revised), Identifying and Assessing the Risks of Material Misstatement, July 2018